

記事解禁日時 伊丹市

2月13日(金) 12:00

P R E S S  
R E L E A S E



令和8年2月10日

---

令和8年度（2026年度）当初予算（案）及び

令和7年度（2025年度）2月補正予算（案）

---

<令和8年度（2026年度）当初予算（案）及び

令和7年度（2025年度）2月補正予算（案）>

詳細別紙のとおり

【定例記者会見資料】

<問い合わせ先>

（施策・事業関連）総合政策部 政策室

宮木（内 4023）、田中（内 4796）

政策室ダイヤルイン 072-784-8007

（予算・財政関連）財政基盤部 財政企画室

野中（内 4226）、竹蓋（内 4838）

財政企画室ダイヤルイン 072-784-8028

情報解禁日時  
2月13日(金)正午

# 令和8年度 当初予算(案)

1. 令和8年度 当初予算(案)の概要
2. 令和8年度の主な取り組み(事業説明・公約関連)
3. 令和8年度の予算案のポイント(数値分析・詳細)

# 令和8年度（2026年度）当初予算(案)

記事解禁

2月13日(金)12時

令和7年度（2025年度）2月補正（案）を含む予算概要について

## 誇りあるまちを、次の世代へ

— ずっと住みたい伊丹を創る、未来への戦略的投資 —

過去最高

令和8年度  
一般会計  
(当初)

957 億円

【前年度】927億円 (+3.2%)

令和7年度  
一般会計  
(2月補正)

26 億円 【前年度】37億円 (▲30.3%)

特別会計

422 億円

【前年度】403億円 (+4.8%)

公営企業  
会計

737 億円

【前年度】694億円 (+6.1%)

### 重点施策

次世代への投資

安全・安心なまちづくり

ブランド・魅力の発信

- ・ 多様な体験や学びの機会を創出・確保するため、**子どもの習い事応援事業**を開始！
- ・ **小学校給食費を完全無償化**し、小学校から中学校まで全学年の給食費を無償化！
- ・ 全中学校の屋外運動施設の照明設備を整備する等、**中学校部活動の地域展開**を推進！
- ・ 令和9年度中の統合新病院の開院に向けて、**統合新病院整備事業**を推進！
- ・ 誰もが住み続けたいまちを目指して、**ブランド戦略**を策定！
- ・ まちの未来をデザインし、職員の広報力を高める**専門人材をCMO補佐官**として登用！

# 令和8年度の主な取り組み

主要方針に関する事業について

新年度に力を入れる  
3つの主要方針施策です！



## 1 次世代への投資

- **子どもの習い事応援事業** 阪神間で唯一 [52百万円] (個別資料 P 3)
- **学校給食費無償化事業** 阪神間で唯一 [9.8億円] (個別資料 P 3)
- 中学校部活動の地域展開推進事業 [4.3億円] (個別資料 P 6)
- TOYO TIRES 伊丹スポーツセンター整備事業 [1.6億円] (個別資料 P 8)
- ボール遊びを楽しめる公園の環境整備 [16百万円] (個別資料 P14)



## 2 安全・安心なまちづくり

- 市立伊丹病院統合再編整備事業 [118億円] (個別資料 P10)
- 市立伊丹病院統合再編整備事業(交通アクセス向上) [4百万円] (個別資料 P10)
- 物資備蓄事業(組立式仮設トイレ・LED投光器・携帯トイレ等) [43百万円] (個別資料 P 1)



## 3 ブランド・魅力の発信

- **都市ブランド推進事業** 阪神間で唯一 [27百万円] (個別資料 P12)
- 清酒発祥の地PR(日本遺産推進)事業 [2百万円] (個別資料 P12)



# 令和8年度の主な取り組み

# —公約関連—

公約関連の事業について

## 1. 未来への投資

公約項目	取組項目	担当部局	事業名	令和8年度予算額	個別資料ページ
習い事への支援	1 子どもの習い事を支援する「習い事バウチャー制度」の導入	特定施策推進班	子どもの習い事応援事業	51,828千円	P3
教育人材の確保・充実	2 県と協調して、いじめ・不登校など複雑かつ多様な課題に対応できる教育人材の確保・充実	教育総務部 学校教育部	不登校対策支援員配置事業	28,777千円	P5
産前産後ケアの充実	3 出産前後の子育て世帯を支える環境の充実	健康福祉部	産婦健康診査費助成事業	12,197千円	P9

## 2. 健康的な暮らし

公約項目	取組項目	担当部局	事業名	令和8年度予算額	個別資料ページ
市バス特別乗車証の継続	4 高齢者や障がい者の外出を支援する市バス特別乗車証の制度維持	健康福祉部	市バス特別乗車証事業(負担金の改定)	36,000千円	P21
フレイル予防の充実及び介護度改善の推進	5 心身の活力低下によるフレイルの予防強化	健康福祉部	介護予防事業	2,865千円	—
	6 要支援・要介護状態の悪化の防止・改善の推進	健康福祉部	介護度改善インセンティブ事業	6,215千円	P11
健康づくり支援	7 市民の主体的な健康づくりをサポート	健康福祉部	骨の健康づくり事業	1,894千円	P9

## 3. チャレンジ応援

公約項目	取組項目	担当部局	事業名	令和8年度予算額	個別資料ページ
伊丹空港の国際線就航の推進	8 安全・環境対策及び国際線就航に必要な規制緩和に向けた要望	都市活力部	伊丹空港の安全・環境対策と空港活性化事業	981千円	—
スタートアップ支援拠点の充実等	9 新しいビジネスを興すための支援制度を充実	都市活力部	創業支援補助金事業 創業支援交流会等事業	12,000千円 1,051千円	P13
	10 女性があらゆるライフステージで自分らしく活躍するための施策を充実(女性の悩み相談窓口の強化)	市民自治部	女性相談事業	48千円	—

# 令和8年度の主な取り組み

# —公約関連—

公約関連の事業について

## 4.安全第一のまち

公約項目	取組項目	担当部局	事業名	令和8年度予算額	個別資料 ページ
統合新病院の整備推進	11 統合新病院の整備や医療サービスの強化	市立伊丹病院 統合新病院整備推進班	市立伊丹病院統合再編整備事業	11,766,265千円	P10
地域防災力の強化	12 緊急事態に対応するための国・県・地域との連携強化	総務部	防災訓練事業	1,546千円	—
都市農業の振興等	13 都市農業の振興等、地産地消の推進	都市活力部	都市農業活性化推進事業補助金 農業祭事業補助金	6,400千円 540千円	—
	14 有機農産物を活用した給食提供	学校教育部	給食センター管理運営事業	3,330千円	—

## 5.改革の断行

公約項目	取組項目	担当部局	事業名	令和8年度予算額	個別資料 ページ
市長退職金に成果報酬の仕組みを導入	15 市長退職金に外部意見による評価システムを導入	総合政策部 総務部	特別職報酬等審議会事業	552千円	—
改革に向けた民間人材の活用	16 市の広報力向上のための民間人材の活用	総合政策部	都市ブランド推進事業(ブランドデザインアドバイザー事業)	5,397千円	P12
	17 組織課題の解決や働きがいのある職場づくりのための民間人材の活用	総合政策部 総務部	ヒューマンリソース戦略推進事業 内訳(職員エンゲージメント推進事業委託料) (採用特設ウェブサイト構築委託料) (ヒューマンリソース戦略研修委託料)	22,193千円 (15,384千円) (5,225千円) (1,584千円)	P17

# 令和8年度の主な取り組み

# —公約関連—

公約関連の事業について

## 伊丹市が抱える課題への対応

公約項目	取組項目	担当部局	事業名	令和8年度予算額	個別資料ページ
部活動の円滑な地域移行のための支援	18 多様で安全な地域クラブ活動を支援する組織・制度の創設	未来教育プロジェクト	中学校部活動の地域展開推進事業 内訳（中学校屋外運動施設照明設置工事費） （地域クラブ活動参加支援補助金 等）	430,242千円 （335,940千円） （94,302千円）	P6
JR伊丹駅前の各種施設の有効活用	19 演劇ホール跡の利活用	総合政策部	演劇ホール跡活用事業	69千円	—
公共施設再配置基本計画の推進	20 再配置方針に基づく公共施設マネジメントの推進	総合政策部	地域活動拠点整備事業	232,360千円	P23
待機児童対策の推進と民間保育所との連携	21 民間保育所等との連携による待機児童対策の推進と保育の質の向上	こども未来部	私立保育所等整備事業	212,590千円	P5
ボール遊びを楽しめる公園の環境整備	22 ボール遊びを楽しめる公園の環境整備の推進	都市交通部 生涯学習部	ボール遊びを楽しめる公園の環境整備事業 TOYO TIRES 伊丹スポーツセンターバスケットゴール整備	15,729千円 8,756千円	P14 P8
自習環境の充実	23 生涯学習施設等の自習スペース増設とWi-Fi整備の対応	生涯学習部	社会教育施設等自習環境整備事業	4,766千円	P7
民間と連携した放課後児童クラブ運営	24 民間活力による放課後児童健全育成事業の定員確保とサービス拡充	こども未来部	私立放課後児童クラブ設置促進補助事業	37,800千円	P4
伊丹の魅力をブランド化	25 暮らしやすさのブランド化	総合政策部	都市ブランド推進事業(ブランド戦略事業) 内訳（ブランド調査・分析委託料） （ブランド戦略策定委託料）	22,055千円 （13,448千円） （8,607千円）	P12
	26 歴史、清酒等の魅力発信	都市活力部	清酒発祥の地PR(日本遺産推進)事業	1,920千円	P12

# 令和8年度(2026年度)当初予算のポイント

一般会計  
予算額

**957.0**億円

【前年度】927.0億円

過去最高

ポイント1

行財政改革により財源を確保し、主要施策に重点的に予算を配分

ポイント2

賃金や物価の上昇を的確に予算に反映

ポイント3

行財政プランの規律を堅持し、財政の健全性を確保

## 1. 歳入予算(一般会計) 詳細 P.5

- 市税が過去最高を更新、新規施策に伴い県支出金が増加

## 2. 歳出予算(一般会計) 詳細 P.6

- 扶助費が過去最高を更新、新規施策の実施により補助費等が増加

## 3. 基金・市債の状況 詳細 P.7

- 財政調整基金残高は△2.4億円、市債残高は△40.5億円

## 4. 伊丹市行財政プラン 詳細 P.8

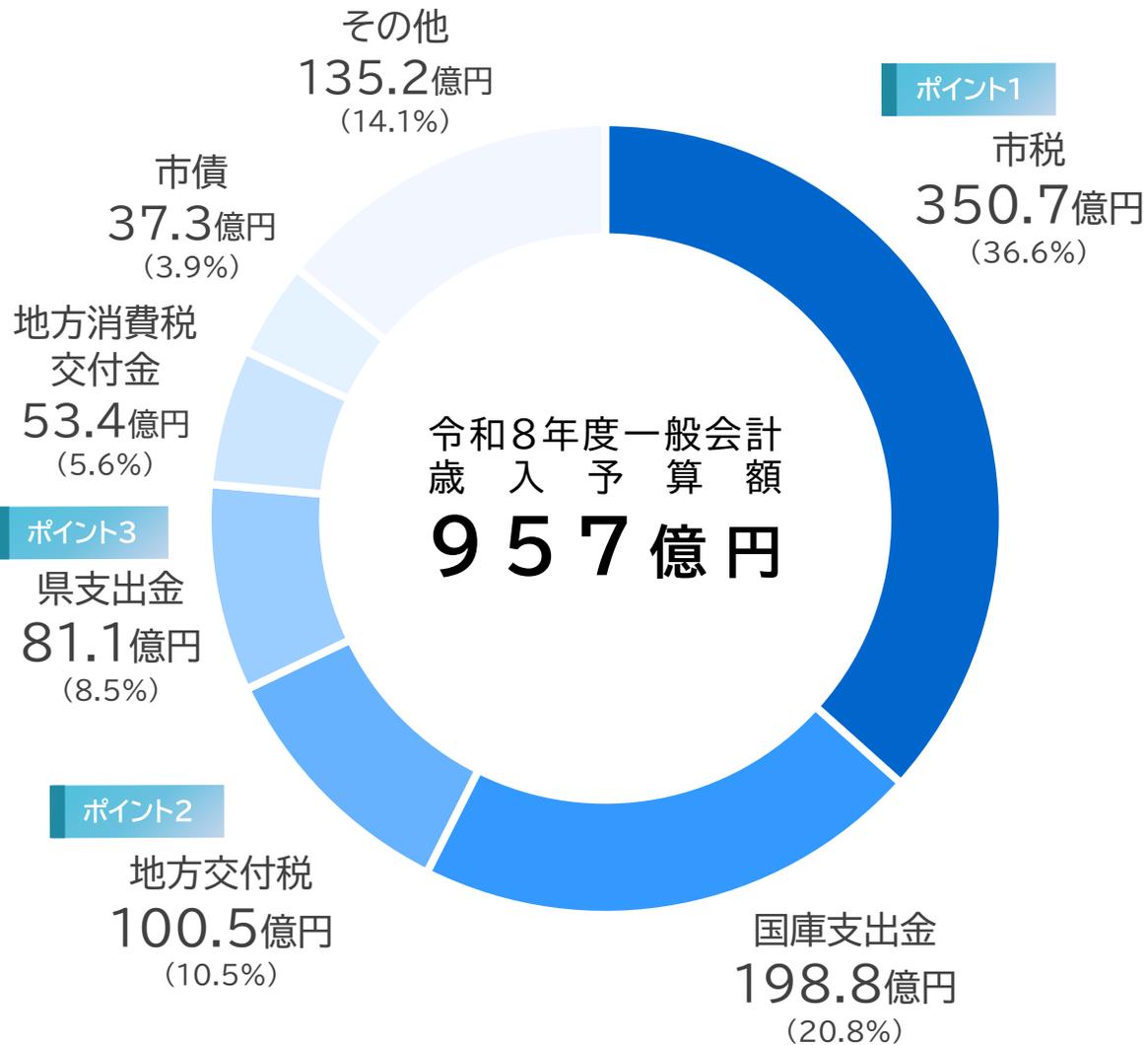
- 行財政改革により、主要施策に必要な財源を確保

一般会計	95,700,000千円	(前年度比 +3.2%)
特別会計	42,180,781千円	(前年度比 +4.8%)
公営企業会計	73,679,193千円	(前年度比 +6.1%)
合計	211,559,974千円	(前年度比 +4.5%)

(単位:千円)

会計区分	本年度 当初予算額 (A)	前年度 当初予算額 (B)	比較増減 (A)-(B)	対前年度 伸率 (%)	
一般会計	95,700,000	92,700,000	3,000,000	3.2	
特別会計	国民健康 保険事業	17,449,719	17,090,637	359,082	2.1
	後期高齢者 医療事業	4,175,119	3,818,975	356,144	9.3
	介護保険事業	20,490,387	19,295,312	1,195,075	6.2
	鴻池財産区	16,694	13,216	3,478	26.3
	荒牧財産区	30,818	18,820	11,998	63.8
	新田中野財産区	18,044	14,565	3,479	23.9
	小計	42,180,781	40,251,525	1,929,256	4.8
公営企業会計	病院事業	32,145,911	29,077,906	3,068,005	10.6
	水道事業	6,205,724	6,463,066	△257,342	△4.0
	工業用水道事業	375,205	403,503	△28,298	△7.0
	下水道事業	7,613,734	7,589,533	24,201	0.3
	交通事業	2,945,000	2,756,238	188,762	6.8
	モーターボート 競走事業	24,393,619	23,154,966	1,238,653	5.3
小計	73,679,193	69,445,212	4,233,981	6.1	
合計	211,559,974	202,396,737	9,163,237	4.5	

# 歳入予算(一般会計)の分析



## ポイント1

### 市税

**350.7億円**  
【対前年度】+6.9億円(+2.0%)

●給与所得の増加による個人市民税の増加、家屋の新築による固定資産税等の増加等により、前年度に比べ増

#### 主な増減

・個人市民税	132.2億円(対前年度+4.9億円)
・法人市民税	28.3億円(対前年度+0.4億円)
・固定資産税・都市計画税	175.3億円(対前年度+2.3億円)

## ポイント2

### 地方交付税

**100.5億円**  
【対前年度】+6.5億円(+6.9%)

●物価高騰、給与改定等による財政需要の反映、臨時財政対策債償還基金費の創設等により、前年度に比べ増

#### 主な内訳

・給与改定に要する経費	2.1億円程度
・物価高への対応経費	3.1億円程度

## ポイント3

### 県支出金

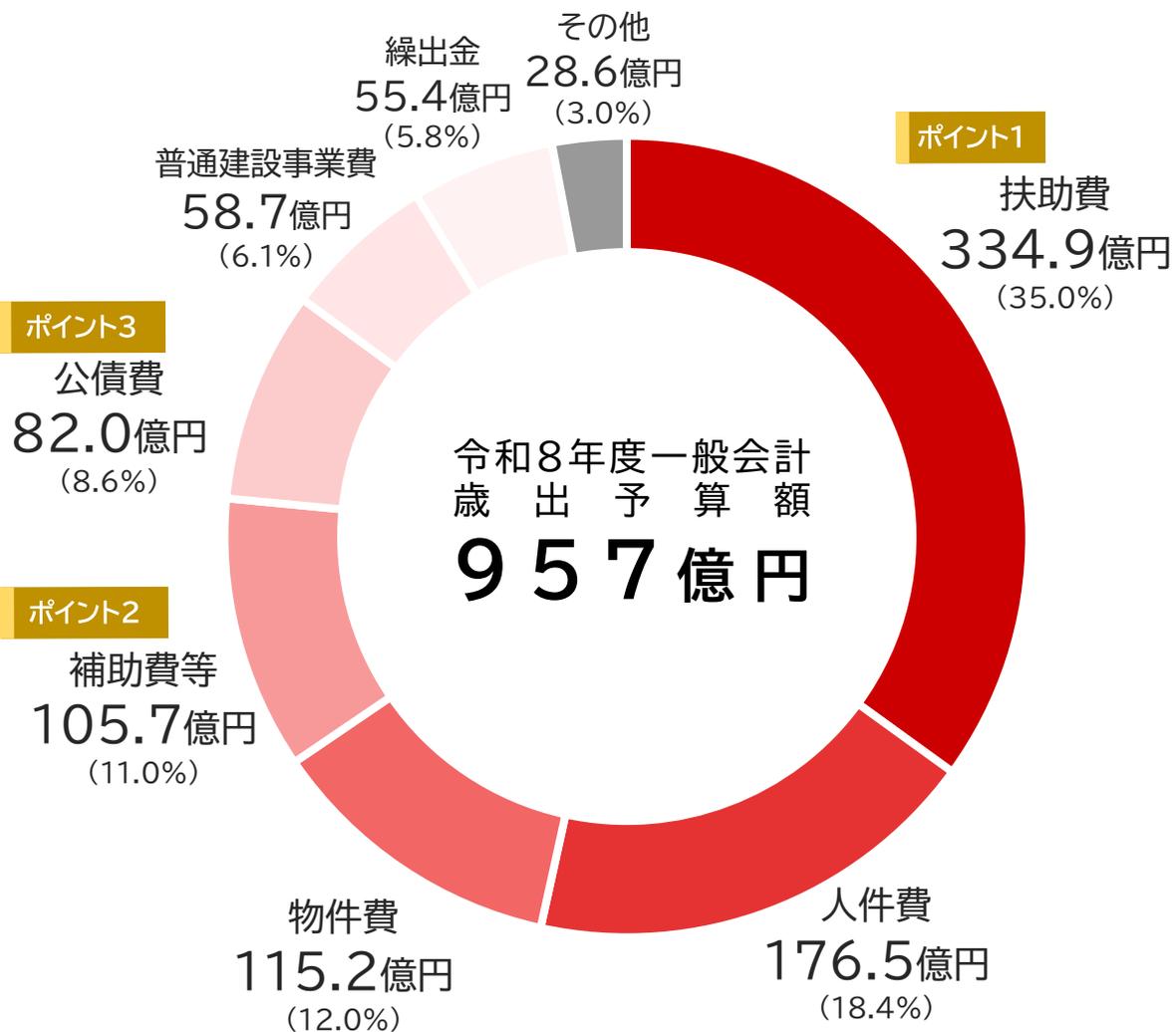
**81.1億円**  
【対前年度】+1.3億円(+1.6%)

●小学校給食費負担軽減に伴う交付金の増加、児童生徒用タブレット整備完了に伴う補助の減少により、前年度に比べ増

・小学校給食費負担軽減交付金	皆増(対前年度+6.1億円)
・公立学校情報機器整備費補助(小・中学校)	皆減(対前年度△6.6億円)

\* 構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計は必ずしも100%にはなりません

# 歳出予算(一般会計)の分析



## ポイント1

**扶助費** 334.9億円  
【対前年度】+8.4億円(+2.6%)

●賃金・物価の上昇に伴う保育所保育委託料等の増加、障害福祉サービス費等の増加により、前年度に比べ増

主な増減

- ・障害福祉サービス費等 94.0億円(対前年度+11.2億円)
- ・保育所保育委託料等 82.5億円(対前年度+2.3億円)

## ポイント2

**補助費等** 105.7億円  
【対前年度】+2.7億円(+2.7%)

●学校給食の完全無償化、子どもの習い事応援事業の開始等により、前年度に比べ増

主な増減

- ・給食費無償化交付金 9.8億円(対前年度+5.9億円)
- ・子どもの習い事応援事業助成金 皆増(対前年度+0.5億円)
- ・定額減税補足給付金 皆減(対前年度△4.7億円)

## ポイント3

**公債費** 82.0億円  
【対前年度】+14.1億円(+20.8%)

●財政負担の軽減を図るための特例債の繰上償還(16.2億円)実施により、前年度に比べ増

主な増減

- ・地方債償還元金 77.8億円(対前年度+13.2億円)
- ・地方債償還利子 4.0億円(対前年度+1.0億円)

\* 構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計は必ずしも100%にはなりません

# 市の貯金と借金

財政調整  
基金残高

140.1億円

【前年度】142.5億円

## ● 市の貯金にあたる財政調整基金の残高は減少

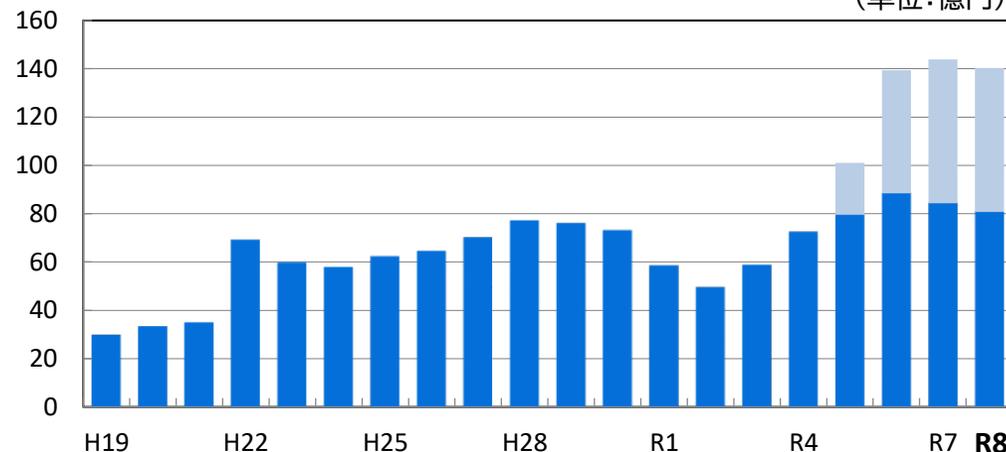
不測の事態に対処するための財政調整基金の残高は、財源の年度間調整のため前年度に比べ△2.4億円(△1.7%)となる見込み。

(単位:億円)

	R4 (決算)	R5 (決算)	R6 (決算)	R7 (見込)	R8 (予算)
財政調整基金残高	72.5	101.0	139.4	142.5	140.1
うち新病院分	—	21.4	50.9	59.5	59.5

■ 財政調整基金残高 ■ 新病院分残高

(単位:億円)



市債残高

522.0億円

【前年度】562.5億円

(うち普通債375.1億円  
【前年度】379.5億円)

## ● 市の借金にあたる市債の残高は減少

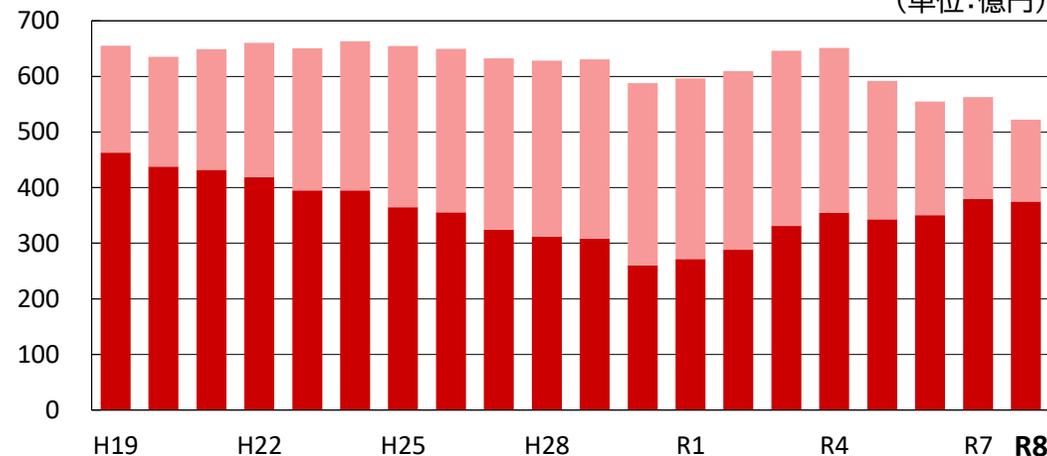
普通建設事業の減少と特例債の繰上償還により、前年度に比べ△40.5億(△7.2%)となる見込み。

(単位:億円)

	R4 (決算)	R5 (決算)	R6 (決算)	R7 (見込)	R8 (予算)
年度末市債残高	651.1	592.0	555.1	562.5	522.0
うち普通債	355.3	343.2	350.5	379.5	375.1
うち特例債	295.8	248.8	204.6	183.0	146.9

■ 普通債残高 ■ 特例債残高

(単位:億円)



【普通債】…道路や建物の建設に使われた借金で、税金(市税)で返済していくもの

【特例債】…返済のための財源を国が手当するもので、国民全体の借金であるといえるもの

# 伊丹市行財政プラン

## 将来を見据えた持続可能な行財政運営

「第4次伊丹市行財政プラン」を着実に実行することにより、少子高齢化時代における満足度の高い行政サービスの継続と中長期的な財政の健全性の確保に努め、物価上昇時代に対応した新たな行財政改革の推進に取り組みます。

## 行財政プラン取組効果額 + 更なる行革努力

取組  
効果額 **16.5億円**

更なる  
行革努力 **0.3億円**

公共施設マネジメントの推進	0.1億円
公共施設にかかるランニングコストの削減	0.1億円
公営企業等の経営改革	2.0億円
収益事業収入の確保 他	2.0億円
効率的・効果的な行政経営	10.0億円
徴収体制の強化、事務効率化による経費の見直し 他 (一般会計)	3.7億円
徴収体制の強化 他 (特別会計)	1.0億円
普通財産等の売却	5.3億円
健全な財政運営	4.4億円
有利な財源の活用 他	4.4億円
取組効果額合計(一般会計+特別会計)	16.5億円

## 更なる行財政改革

ビジネスチャットツールの見直し	8,500 千円
休日応急診療(産婦人科医待機費用)	5,500 千円
空家活用支援事業(個人給付)	2,600 千円
駐輪指導範囲の見直し	2,500 千円
移住支援事業(個人給付)	2,400 千円
地籍調査事業	2,000 千円
その他	2,500 千円

合計 26,000 千円

行革努力により  
新規施策の財源を確保！！

# 行財政プラン上の財政運営の基本的枠組み／財政指標の目標

財政運営の基本的枠組み	項目	細目	令和8年度予算	行財政プランにおける財政運営の基本的枠組み
	政策的・投資的事業の取組方針		政策的経費に係る一般財源	5.1億円
投資的経費に係る一般財源			5.7億円	原則、4年間で72億円以内 (行革努力の削減効果の範囲内で上乗せ)
市債の管理方針		投資的経費に係る市債発行額	37.3億円	4年間で310億円以内
基金の管理方針		財政調整基金	16.2%※1	標準財政規模の17%～20%の範囲内
		公債管理基金	16.7億円 処分 残高116.5億円	10年間の見込額平均(73.5億円)を基準に積立及び取崩 年度末残高が下限18億円～上限180億円
		公共施設等整備保全基金	2.9億円 積立	10年間の見込額平均(6.3億円)を基準に積立及び取崩
		一般職員退職手当基金	0.4億円 処分	定年延長の影響を踏まえ、30年間の見込額平均の 2分の1(4.45億円)を基準に積立及び取崩

※1 財政調整基金残高は、新病院分を除く

行革努力により  
小学校給食の無償化に  
要する経費を確保

財政指標	項目	細目	令和8年度予算	行財政プランにおける目標
	健全化判断比率		実質赤字比率	-
連結実質赤字比率			-	発生させない(早期健全化基準16.25%、財政再生基準30.0%) 連結実質赤字がない場合は「-」と表示。
実質公債費比率			3.9%	1%～5%程度(早期健全化基準25.0%、財政再生基準35.0%) 実質公債費比率は3年平均。
将来負担比率			-	30%～70%程度(早期健全化基準350.0%) 将来負担額が公債費充当可能財源等を下回る場合は「-」と表示。
資金不足比率		資金不足比率	-	発生させない(経営健全化基準20.0%) 資金不足額がない場合は「-」と表示。

# 各会計総括表

(単位:千円)

会計区分		本年度 当初予算額 (A)	前年度 当初予算額 (B)	比較増減 (A)-(B)	対前年度伸率 (%)	備考(増減明細)
一	一般会計	95,700,000	92,700,000	3,000,000	3.2	
特別会計	国民健康保険事業	17,449,719	17,090,637	359,082	2.1	被保険者数 29,458人(△3.7%)
	後期高齢者医療事業	4,175,119	3,818,975	356,144	9.3	被保険者数 31,370人(+0.5%)
	介護保険事業	20,490,387	19,295,312	1,195,075	6.2	第1号被保険者数 51,881人(+0.5%)
	鴻池財産区	16,694	13,216	3,478	26.3	
	荒牧財産区	30,818	18,820	11,998	63.8	
	新田中野財産区	18,044	14,565	3,479	23.9	
小計		42,180,781	40,251,525	1,929,256	4.8	
公営企業会計	病院事業	32,145,911	29,077,906	3,068,005	10.6	収益の支出 19,484,230(+11.8%) 資本の支出 12,661,681(+8.7%)
	水道事業	6,205,724	6,463,066	△257,342	△4.0	収益の支出 3,602,484 (+1.1%) 資本の支出 2,603,240 (△10.2%)
	工業用水道事業	375,205	403,503	△28,298	△7.0	収益の支出 317,942 (△4.3%) 資本の支出 57,263 (△19.5%)
	下水道事業	7,613,734	7,589,533	24,201	0.3	収益の支出 4,666,709 (+1.5%) 資本の支出 2,947,025 (△1.5%)
	交通事業	2,945,000	2,756,238	188,762	6.8	収益の支出 2,582,104 (+3.4%) 資本の支出 362,896 (+40.5%)
	モーターボート競走事業	24,393,619	23,154,966	1,238,653	5.3	収益の支出 24,391,419 (+5.3%) 資本の支出 2,200 (—)
小計		73,679,193	69,445,212	4,233,981	6.1	
合計		211,559,974	202,396,737	9,163,237	4.5	

# 一般会計総括表(歳入)

\* 構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計は必ずしも100%にはなりません

歳入

(単位:千円,%)

款	本年度		前年度		比較増減 (A)-(B)	対前年度 伸率
	当初予算額(A)	構成比	当初予算額(B)	構成比		
1 市税	35,071,830	36.6	34,377,517	37.1	694,313	2.0
2 地方譲与税	1,149,000	1.2	1,175,000	1.3	△ 26,000	△2.2
3 利子割交付金	86,000	0.1	41,000	0.0	45,000	109.8
4 配当割交付金	453,000	0.5	336,000	0.4	117,000	34.8
5 株式等譲渡所得割交付金	643,000	0.7	402,000	0.4	241,000	60.0
6 法人事業税交付金	432,000	0.5	420,000	0.5	12,000	2.9
7 地方消費税交付金	5,342,000	5.6	5,078,000	5.5	264,000	5.2
8 環境性能割交付金	1	0.0	88,000	0.1	△ 87,999	△100.0
9 国有提供施設等所在市町村助成交付金	7,027	0.0	6,609	0.0	418	6.3
10 地方特例交付金	310,200	0.3	210,300	0.2	99,900	47.5
11 地方交付税	10,050,000	10.5	9,400,000	10.1	650,000	6.9
12 交通安全対策特別交付金	17,000	0.0	27,000	0.0	△ 10,000	△37.0
13 分担金及び負担金	493,655	0.5	464,687	0.5	28,968	6.2
14 使用料及び手数料	3,251,723	3.4	3,216,267	3.5	35,456	1.1
15 国庫支出金	19,884,584	20.8	20,045,378	21.6	△ 160,794	△0.8
16 県支出金	8,107,811	8.5	7,976,736	8.6	131,075	1.6
17 財産収入	1,471,276	1.5	783,167	0.8	688,109	87.9
18 寄附金	77,864	0.1	53,934	0.1	23,930	44.4
19 繰入金	2,414,045	2.5	1,523,809	1.6	890,236	58.4
20 繰越金	1	0.0	1	0.0	—	—
21 諸収入	2,710,683	2.8	3,056,794	3.3	△ 346,111	△11.3
22 市債	3,727,300	3.9	4,017,800	4.3	△ 290,500	△7.2
(自動車取得税交付金)	—	—	1	0.0	△ 1	皆減
合計	95,700,000		92,700,000		3,000,000	3.2

# 一般会計総括表(歳出)

\* 構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計は必ずしも100%にはなりません

歳出

(単位:千円,%)

款	本年度		前年度		比較増減 (A)-(B)	対前年度 伸率
	当初予算額(A)	構成比	当初予算額(B)	構成比		
1 議会費	468,505	0.5	500,503	0.5	△ 31,998	△ 6.4
2 総務費	10,052,467	10.5	9,359,281	10.1	693,186	7.4
3 民生費	36,120,632	37.7	35,221,331	38.0	899,301	2.6
4 衛生費	6,610,264	6.9	6,361,512	6.9	248,752	3.9
5 労働費	84,727	0.1	97,300	0.1	△ 12,573	△ 12.9
6 農業費	95,945	0.1	92,881	0.1	3,064	3.3
7 商工費	650,398	0.7	474,462	0.5	175,936	37.1
8 土木費	6,531,660	6.8	6,096,149	6.6	435,511	7.1
9 消防費	2,527,515	2.6	2,960,785	3.2	△ 433,270	△ 14.6
10 教育費	23,925,679	25.0	23,993,726	25.9	△ 68,047	△ 0.3
11 災害復旧費	4	0.0	4	0.0	—	—
12 公債費	8,202,652	8.6	6,788,134	7.3	1,414,518	20.8
13 諸支出金	329,552	0.3	653,932	0.7	△ 324,380	△ 49.6
14 予備費	100,000	0.1	100,000	0.1	—	—
合計	95,700,000		92,700,000		3,000,000	3.2

# 令和8年度(2026年度)当初予算 計数資料

## <会計規模>

(単位:千円)

会計	本年度	前年度	比較増減	
一般会計	95,700,000	92,700,000	+ 3,000,000	+ 3.2%
特別会計	42,180,781	40,251,525	+ 1,929,256	+ 4.8%
公営企業会計	73,679,193	69,445,212	+ 4,233,981	+ 6.1%
合計	211,559,974	202,396,737	+ 9,163,237	+ 4.5%

## [一般会計]

### <歳入> 主な歳入の状況

#### 市税収入

(単位:千円)

	本年度	前年度	比較増減	
市税	35,071,830	34,377,517	+ 694,313	+ 2.0%
市民税	16,054,132	15,523,616	+ 530,516	+ 3.4%
個人	13,221,099	12,730,894	+ 490,205	+ 3.9%
法人	2,833,033	2,792,722	+ 40,311	+ 1.4%
固定資産税	14,472,633	14,282,937	+ 189,696	+ 1.3%
土地	6,005,278	6,019,779	△ 14,501	△ 0.2%
家屋	6,015,019	5,839,229	+ 175,790	+ 3.0%
償却資産	2,253,769	2,225,294	+ 28,475	+ 1.3%
交付金	198,567	198,635	△ 68	△ 0.0%

#### 地方交付税

(単位:千円)

	本年度	前年度	比較増減	
地方交付税	10,050,000	9,400,000	+ 650,000	+ 6.9%
普通交付税	9,600,000	8,950,000	+ 650,000	+ 7.3%
特別交付税	450,000	450,000	—	—

#### 基金繰入金

(単位:千円)

	本年度	前年度	比較増減	
財政調整基金	476,913	1,050,838	△ 573,925	△ 54.6%

#### 市債

(単位:千円)

	本年度	前年度	比較増減	
市債	3,727,300	4,017,800	△ 290,500	△ 7.2%
普通債	3,727,300	4,017,800	△ 290,500	△ 7.2%
特別債	—	—	—	—

## <歳出>

### 性別歳出予算の状況

(単位:千円)

	本年度	前年度	比較増減	
人件費	17,651,014	16,881,086	769,928	+ 4.6
物件費	11,523,580	12,850,152	△ 1,326,572	△ 10.3
維持補修費	366,543	331,018	35,525	+ 10.7
扶助費	33,493,279	32,651,175	842,104	+ 2.6
補助費等	10,571,121	10,296,273	274,848	+ 2.7
普通建設事業費	5,872,091	6,100,383	△ 228,292	△ 3.7
災害復旧事業費	4	4	—	—
公債費	8,202,650	6,788,132	1,414,518	+ 20.8
繰出金	5,540,731	5,394,551	146,180	+ 2.7
積立金	2,195,762	1,176,522	1,019,240	+ 86.6
出資金	76,066	13,000	63,066	+ 485.1
貸付金	107,159	117,704	△ 10,545	△ 9.0
予備費	100,000	100,000	—	—
合計	95,700,000	92,700,000	3,000,000	+ 3.2

## <主な財政指標等の推移と見込み>

(単位:百万円)

	R3 (決算)	R4 (決算)	R5 (決算)	R6 (決算)	R7 (見込)	R8 (予算)	対前年度増減
当初予算規模	83,900	83,400	82,800	87,000	92,700	95,700	+ 3.2%
財政力指数	0.81	0.79	0.77	0.76	0.77	0.76	△ 0.01ポイント
年度末市債残高	64,600	65,108	59,198	55,505	56,250	52,199	△ 7.2%
うち普通債	33,125	35,531	34,324	35,044	37,954	37,513	△ 1.2%
うち特例債	31,475	29,577	24,874	20,461	18,296	14,686	△ 19.7%
財政調整基金残高	5,892	7,248	10,105	13,937	14,252	14,010	△ 1.7%

※財政力指数のR7の数値については当初予算時の推計値

## <財政健全化法関連指標>

	R3 (決算)	R4 (決算)	R5 (決算)	R6 (決算)	R7 (予算)	R8 (予算)	対前年度増減
実質赤字比率	—	—	—	—	—	—	—
連結実質赤字比率	—	—	—	—	—	—	—
実質公債費比率	4.5	4.5	4.6	4.3	4.8	3.9	△ 0.9ポイント
将来負担比率	—	—	—	—	—	—	—
資金不足比率 (公営企業)	—	—	—	—	—	—	—

# 令和7年度（2025年度）2月補正予算（案）

# 令和7年度（2025年度）2月補正予算（案）の内訳

## < 一般会計 >

### (1) 歳入歳出予算の補正

(単位：千円)

	事業名	事業費	説明	国・県 支出金	地方債	その他	一般財源
1	特定目的基金積立金 (寄附分)	82,227	ふるさと寄附金（指定寄附）等を各特定目的基金に積み立て (運用利子の上ぶれに伴う積み立てを含む)	-	-	財 696 寄 81,531	-
2	退職手当等	156,103	退職手当等の支出額が当初見込みを上回ったこと による増	-	-	諸 29,518	126,585
3	退職手当基金積立金	△125,732	上記に要する経費を基金積立額で調整 (運用利子の上ぶれに伴う積み立てを含む)	-	-	財 853	△126,585
4	財政調整基金積立金	6,998	運用利子の上ぶれ	-	-	財 6,998	-
5	公共施設等整備保全基金 積立金	1,293	運用利子の上ぶれ	-	-	財 1,293	-
6	公債管理基金積立金	750,397	①臨時財政対策債償還基金費分 162,849千円 ②運用利子の上ぶれ 3,659千円 ③その他 583,889千円	-	-	財 3,659	746,738

# 令和7年度（2025年度）2月補正予算（案）の内訳

(単位：千円)

	事業名	事業費	説明	国・県 支出金	地方債	その他	一般財源
7	過年度市税等還付金 過年度国庫等返還金	184,050	還付金及び返還金等が当初予算見込みを上回ったことによる増	-	-	-	184,050
8	住民基本台帳システム 改修事業	12,430	戸籍から住民票への振り仮名データ取り込み等に 係るシステム改修【繰越明許費あり】	国 12,430	-	-	-
9	中国残留邦人等生活支援 給付費	10,892	医療費が当初予算見込みを上回ったことによる増	国 8,169	-	-	2,723
10	介護保険システム 改修事業	3,079	令和7年度税制改正に伴う介護保険料標準段階の 見直しに対応するためのシステム改修 (特別会計への繰出金)	-	-	-	3,079
11	道路維持補修事業	20,000	国の補正予算に伴う有利な財源を活用し、池尻中 野西線他1路線の舗装補修工事を実施【繰越明許 費あり】	国 10,000	10,000	-	-
12	道路新設改良事業	△23,074	事業の進捗状況から、R7年度予算を減額し、R8年 度当初予算に再度措置	国 △10,492	△11,200	-	△1,382

# 令和7年度（2025年度）2月補正予算（案）の内訳

(単位：千円)

	事業名	事業費	説明	国・県 支出金	地方債	その他	一般財源
13	下水道事業会計補助金	10,884	武庫川下流浄化センターの緊急修繕の発生等に伴う、維持管理負担金の増	-	-	-	10,884
14	公園緑地等整備保全事業	32,500	国の補正予算に伴う有利な財源を活用し、西桑津公園他2公園の改修を実施【繰越明許費あり】	国 14,500	18,000	-	-
15	学校園施設整備事業 (大規模改造)	1,190,700	国の補正予算に伴う有利な財源を活用し、大規模改造工事等を実施	国 357,976	818,500	繰 14,224	-
16	学校園施設整備事業 (グラウンド整備)	80,900	国の補正予算に伴う有利な財源を活用し、大規模改造工事等を実施【繰越明許費あり】	国 16,000	56,600	繰 8,300	-
17	学校園施設整備事業 (太陽光発電設備設置)	62,200	国の補正予算に伴う有利な財源を活用し、大規模改造工事等を実施【繰越明許費あり】	国 13,843	38,800	繰 9,557	-
18	学校園施設整備事業 (照明LED化)	75,400	国の補正予算に伴う有利な財源を活用し、大規模改造工事等を実施【繰越明許費あり】	国 22,364	51,300	繰 1,736	-

# 令和7年度（2025年度）2月補正予算（案）の内訳

(単位：千円)

	事業名	事業費	説明	国・県 支出金	地方債	その他	一般財源
19	保育施設等への一時支援金	17,057	市内民間保育施設の認可定員等に応じた一時支援金を給付	県 17,057	-	-	-
20	小学校給食センター施設整備事業	22,000	国の補正予算に伴う有利な財源を活用し、学校給食第2センターの建替工事を実施【繰越明許費あり】	国 7,954	13,400	繰 646	-
21	財源更正 (障害者デイサービスセンター送迎用車両購入)	-	身体障害者福祉関係事業（障害者デイサービスセンター車両）に対する寄附金にかかる財源更正	-	△10,000	繰 10,000	-
22	財源更正 (子ども読書活動推進事業)	-	子ども読書活動推進事業（ブックスタート事業）に対する寄附金にかかる財源更正	-	-	繰 100	△100
	合計	2,570,304		469,801	985,400	169,111	945,992

# 令和7年度（2025年度）2月補正予算（案）の内訳

## （2）繰越明許費の補正

（追加）

（単位：千円）

	款	項	事業名	事業費
1	総務費	戸籍住民基本台帳費	住民基本台帳システム改修事業	12,430
2	土木費	道路橋りょう費	道路維持補修事業	20,000
3	土木費	道路橋りょう費	橋りょう維持補修事業	98,964
4	土木費	都市計画費	街路整備事業	10,960
5	土木費	都市計画費	都市公園整備事業	32,500
6	教育費	小学校費	小学校施設整備事業	771,450
7	教育費	中学校費	中学校施設整備事業	637,750
8	教育費	保健体育費	小学校給食施設整備事業	90,750
			合計	1,674,804

# 令和7年度（2025年度）2月補正予算（案）の内訳

## （3）債務負担行為の補正

（追加） （単位：千円）

	事業名	限度額	期間
1	伊丹ミュージアム空調改修工事設計業務	10,659	令和7年度 から 令和8年度 まで
2	共同利用施設南センター解体工事設計業務	2,486	令和7年度 から 令和8年度 まで
3	防災行政無線更新設計業務	15,840	令和7年度 から 令和8年度 まで
4	松崎中学校大規模改修工事設計業務	25,700	令和7年度 から 令和8年度 まで
5	中学校グラウンド照明設備整備事業	335,940	令和7年度 から 令和8年度 まで
6	学校給食第1センター大規模改修工事等設計業務	39,039	令和7年度 から 令和8年度 まで
	合計	429,664	

# 令和7年度（2025年度）2月補正予算（案）の内訳

## （4）地方債の補正

（変更） （単位：千円）

	事業名	限度額	
		補正前	補正後
1	車両整備事業債（障害福祉事業）	15,500	5,500
2	道路整備事業債	213,800	212,600
3	公園整備事業債	16,900	34,900
4	小学校施設整備事業債	723,100	1,247,400
5	中学校施設整備事業債	432,800	873,700
6	学校給食施設整備事業債	43,800	57,200
	合計	4,750,400	5,735,800

※ 合計金額は当初予算において措置された限度額を含むため、今回補正された金額の合計と一致しません。

# 令和7年度（2025年度）2月補正予算（案）の内訳

## < 特別会計 >

### （1）歳入歳出予算の補正

（単位：千円）

事業名	事業費	説明	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
1 国民健康保険事業	886,367	医療給付費が当初予算見込みを上回ったことによる増	県 886,367	—	—	—
	255	基金積立金運用利子の上振れによる増	—	—	財 255	—
2 介護保険事業	4,000	令和7年度税制改正に伴う介護保険料標準段階の見直しに対応するためのシステム改修	国 921	—	—	3,079
	274	基金積立金運用利子の上振れによる増	—	—	財 274	—
3 鴻池財産区	147	基金積立金運用利子の上振れによる増	—	—	財 147	—
4 荒牧財産区	536	基金積立金運用利子の上振れによる増	—	—	財 536	—
5 新田中野財産区	123	基金積立金運用利子の上振れによる増	—	—	財 123	—
合計	891,702		887,288	—	1,335	3,079

### （2）債務負担行為の補正

（単位：千円）

事業名	限度額	期間
介護保険システム改修事業	23,000	令和8年度
合計	23,000	

# 令和7年度（2025年度）2月補正予算（案）の内訳

## < 公 営 企 業 会 計 >

### 【病院事業会計】

#### ■ 土壌汚染工事等の実施

(単位：千円)

	収入	支出	備考
収益的収入及び支出	1,572	—	(収入) 消費税及び地方消費税還付金
資本的収入及び支出	638,000	638,000	(収入) 企業債 (支出) 工事請負費

#### ■ 継続費の補正

(単位：千円)

事業名	総額	年割額の変更年度	備考
統合再編基幹病院整備事業	3,283,000	令和7年度～令和10年度	土壌汚染工事等、医療設備関連工事の実施に伴う増 (上記、資本的支出の638,000千円を含む)

### 【水道事業会計】

#### ■ 国の補正予算を活用した配水管布設工事の実施

(単位：千円)

	収入	支出	備考
資本的収入及び支出	136,218	200,418	(収入) 企業債、国庫補助金 (支出) 工事請負費

## 令和7年度（2025年度）2月補正予算（案）の内訳

### 【下水道事業会計】

■ 武庫川下流浄化センターの緊急修繕の発生等に伴う維持管理負担金の増、国の補正予算を活用した管渠更生工事等の実施

(単位：千円)

	収入	支出	備考
収益的収入及び支出	10,884	64,095	(収入) 他会計補助金 (支出) 流域下水道維持管理負担金
資本的収入及び支出	356,700	682,400	(収入) 企業債、国庫補助金 (支出) 工事請負費等

### 【交通事業会計】

■ 他会計における普通退職に伴う退職給付費の増

(単位：千円)

	収入	支出	備考
収益的収入及び支出	—	15,336	(支出) 退職給付費

情報解禁日時  
2月13日(金)正午

# 主要事業の概要

誇りあるまちを、次の世代へ。

1. 安全・安心
2. 育ち・学び・共生社会
3. 健康・医療・福祉
4. 市民力・にぎわい・活力
5. 環境・都市基盤
6. 参画と協働・行政経営

## 拡充 物資備蓄事業

42,699 千円

指定避難所の小・中・高校にLED投光器と発電機を配備し、停電時の夜間の安全を確保するほか、避難生活の長期化に備え、組立式仮設トイレ等を備蓄し、発災直後からの衛生環境を確保します。

### ■事業費内訳:

備品購入費(組立式仮設トイレ、LED投光器、発電機等)	35,876千円
消耗品費(携帯トイレキット)	6,823千円

担当課:危機管理室

TEL 784-8166



新規

(防災情報通信設備整備管理事業)

## 防災行政無線更新事業

15,840 千円

緊急災害情報等を伝達する防災行政無線について、現在使用しているデジタルMCA無線のサービスが令和11年5月31日に終了となるため、代替となる防災行政無線システムへの更新に向けて設計を実施します。

### ■事業費内訳:

防災行政無線設計委託費	15,840千円
-------------	----------

担当課:危機管理室

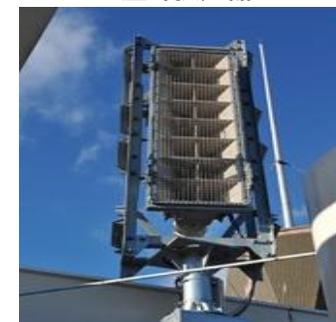
TEL 784-8166



【主な防災行政無線設備】

屋外拡声器

半固定局



## 雨水幹線等整備事業

190,000 千円

計画降雨強度(46.8mm/h)への浸水対策として、金岡川改修工事(第2工区)、荒牧地区雨水管渠布設工事(第2工区)及び鑄物師・東有岡雨水管渠布設工事実施設計業務、伊丹市流域関連公共下水道事業計画変更業務等を実施します。

## ■事業費内訳:

委託料	45,000千円
工事請負費 他	145,000千円

担当課:下水道課

TEL 784-8074



金岡川改修工事(第1工区)施工状況



## 拡充 学校給食費無償化事業

国が小学校給食費の負担軽減策を行うことに伴い、国の支援では不足する部分を市が負担することで、小学校給食費を完全無償化します。

本市では中学校給食費の完全無償化を既に実施しているため、小学校から中学校まで全学年の給食費が完全無償化となります。

### ■事業費内訳:

給食費無償化交付金(小学校)	666,696千円
給食費無償化交付金(中学校)	315,028千円

981,724 千円

担当課:学校教育課

TEL 780-3534



## 新規 子どもの習い事応援事業 公約

子ども一人ひとりの個性を伸ばし、可能性を広げる多様な学びや体験の機会を創出・確保して、次世代を担う子どもたちの健やかな成長を支えるため、就学援助を受給している市内小学生の保護者を対象に、習い事に必要な費用(上限8,000円/月)を助成します。

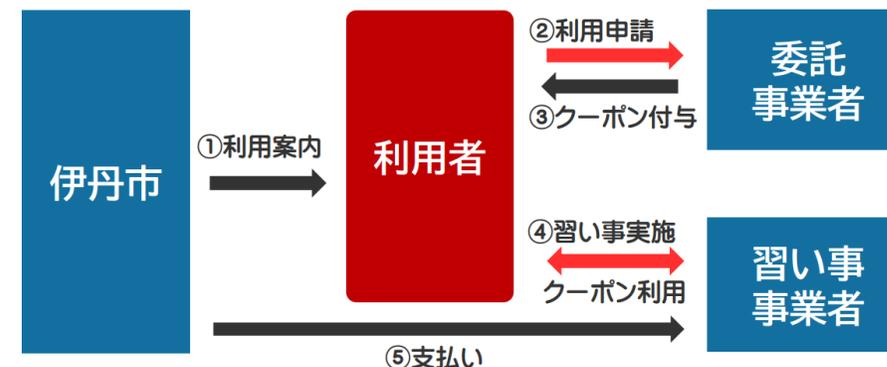
### ■事業費内訳:

助成金	48,000千円
委託料	3,828千円

51,828 千円

担当課:特定施策推進班

TEL 784-8106



### 拡充 私立放課後児童クラブ設置促進補助事業 公約

37,800 千円

利用者の増加及び多様化する利用ニーズに対応するため、私立放課後児童クラブを3施設誘致することで、定員の確保だけでなく習い事等の付加サービスの提供など、放課後児童健全育成事業の充実に取り組めます。

#### ■事業費内訳:

私立放課後児童クラブ設置促進事業補助金 37,800千円

担当課:次世代育成課

TEL 784-8079



### 拡充 病児・病後児保育委託等事業

96,447 千円

病気などで家庭や集団での保育が困難な児童を一時的に保育する病児・病後児保育の利用定員を増員するため、施設整備にかかる費用の一部を補助します。また、整備事業者の確保を図るため、委託料を加算します。

#### ■事業費内訳:

病児保育施設整備事業補助金 73,305千円

病児・病後児保育事業委託料 23,142千円

担当課:教育保育課

TEL 784-8035



拡充

私立保育所等整備事業 公約

待機児童の解消を目指すため、今後、保育需要の増加が見込まれる市南部地域において、令和9年4月開園の民間保育所1施設に対し、施設整備にかかる費用の一部を補助します。

## ■事業費内訳:

保育所等施設整備事業補助金 212,590千円

212,590 千円

担当課:教育保育課

TEL 784-8035



拡充

(伊丹市いじめ・不登校総合対策推進事業)

不登校対策支援員配置事業 公約

増加する長期欠席及びその傾向にある児童生徒に対応するため、不登校対策支援員の配置を拡充することにより、校内教育支援センターのさらなる充実を図ります。

## ■事業費内訳:

会計年度任用職員報酬 28,350千円

旅費 427千円

28,777 千円

担当課:学校教育課

TEL 780-3534



拡充

(給食センター設備整備等事業)

## 小学校給食施設整備事業(第2センター建替工事)

安全・安心でおいしい給食の提供を継続するため、老朽化の進んだ第2センターの建替工事を実施します。

## ■事業費内訳:

工事請負費	22,000千円
(債務負担行為額)	
工事請負費	3,479,300千円
工事監理費	38,808千円

【2月補正予算額】 22,000千円

【債務負担行為額】 3,518,108 千円

担当課:小学校給食センター

TEL 782-0400



整備イメージ

拡充

中学校部活動の地域展開推進事業 公約

子どもたちが多様な選択肢の中から、安心してスポーツ・文化芸術活動に参加できるよう、経済的困窮世帯への支援やヘルメット購入助成、研修や相談体制の整備、登録地域クラブへのスタートアップ支援等、家庭・地域クラブ双方に必要な支援を行います。また、日没以降の活動環境を確保するため、学校の屋外運動施設の照明設備を整備します。

## ■事業費内訳:

中学校屋外運動施設照明設置工事費	335,940千円
地域クラブ活動参加支援補助金他	94,302千円

430,242 千円

担当課:部活動地域展開チーム  
施設課

TEL 784-8156



設置イメージ

新規

## いたみ教育未来戦略策定事業

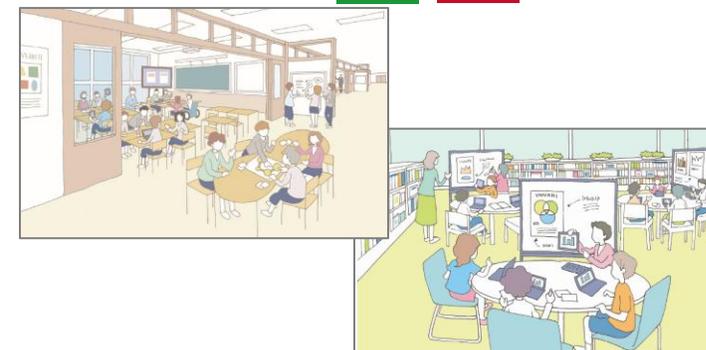
1,238 千円

少子化が進む中での幼児教育及び学校教育のあり方について、望ましい教育環境と施設規模の観点から検討し、中長期ビジョンとなる「いたみ教育未来戦略」の策定に取り組みます。

## ■事業費内訳:

伊丹市学校教育審議会委員報酬	1,136千円
一時預かり保育料	102千円

担当課:未来戦略チーム  
TEL 784-8122



出典)文部科学省「新しい時代の学びを実現する学校施設の在り方について」

拡充

(図書館本館管理運営事業、生涯学習センター整備保全事業、北部学習センター整備保全事業、公民館管理運営事業)

社会教育施設等自習環境整備事業 公約

4,766 千円

多様なニーズに対応した自習環境の充実を図るため、自習スペースの座席数増を目指すとともに、社会教育施設等においてWi-Fi整備を進めます。

## ■事業費内訳:

Wi-Fi環境整備費	2,854千円
備品購入費 他	1,912千円

担当課:図書館、社会教育課、公民館  
TEL 764-7814



設置予定施設	部屋名	座席数	FreeWi-Fi
図書館 (ことば蔵)	1階交流フロア	20	導入予定
	1階交流フロア(北)	14	導入予定
ラストホール	1階・2階フリースペース	98	導入予定
きららホール	1階・2階フリースペース	92	導入予定
スワンホール	公民館会議室(臨時開放)	20~36	導入予定

計 244~260

新規

(市立体育施設整備保全事業)

TOYO TIRES 伊丹スポーツセンター整備事業 公約

162,056 千円

TOYO TIRES 伊丹スポーツセンターにおいて、陸上競技場のトラックを全天候型に、フィールドを人工芝にする実施設計を行います。また、テニスコートの人工芝張替えや照明設備のLED化の改修を実施するほか、要望が多かったバスケットゴールを整備します。

■事業費内訳：	テニスコート改修工事費	136,415千円
	陸上競技場再整備実施設計委託費	16,885千円
	バスケットゴール整備工事費	8,756千円

担当課：スポーツ振興課

TEL：784-8088



整備イメージ

新規

(妊娠・出産包括支援事業)

産婦健康診査費助成事業 公約

12,197 千円

産婦の心身の状況を把握し早期支援を開始することで、産後うつや新生児への虐待予防等を図るため、産後間もない産婦に産婦健康診査の費用を、1回5,000円を上限として2回まで助成します。

## ■事業費内訳:

産婦健康診査費助成金	11,348千円
印刷製本費 他	849千円

担当課:母子保健課

TEL 784-8034



新規

(成人健康教育事業)

骨の健康づくり事業 公約

1,894 千円

近年注目度の高い「骨の健康づくり」にフォーカスし、無関心層に対するアウトリーチ型の健康教育や、関心層に対する保健センターでの骨密度測定会など、市民の主体的な健康づくりをサポートします。

## ■事業費内訳:

備品購入費	1,100千円
報償費 他	794千円

担当課:健康政策課

TEL 784-8080



拡充

市立伊丹病院統合再編整備事業 公約

令和9年度後半の開院に向けて、西棟の躯体工事等を進めるとともに、医療機器を導入します。

また、開院準備組織体制を構築し、新しい診療科を設置します。

## ■事業費内訳:

工事請負費	11,495,348千円
工事監理委託料	170,917千円
医療機器購入費	100,000千円

<病院事業会計>  
【債務負担行為額】  
【当初予算額】

10,370,400千円  
11,766,265 千円

担当課:市立伊丹病院 統合新病院整備推進班

TEL 767-1029



導入予定医療機器(放射線治療装置)



整備イメージ

新規

## 市立伊丹病院統合再編整備事業(交通アクセス向上)

令和7年度末で閉院する近畿中央病院の患者の皆さまが、市立伊丹病院に通院する場合の交通アクセス向上の対応策として、令和8年度から2年間、公立学校共済組合と共同で、近畿中央病院と市立伊丹病院間を結ぶ無料の直通シャトルバスを運行します。

## ■事業費内訳:

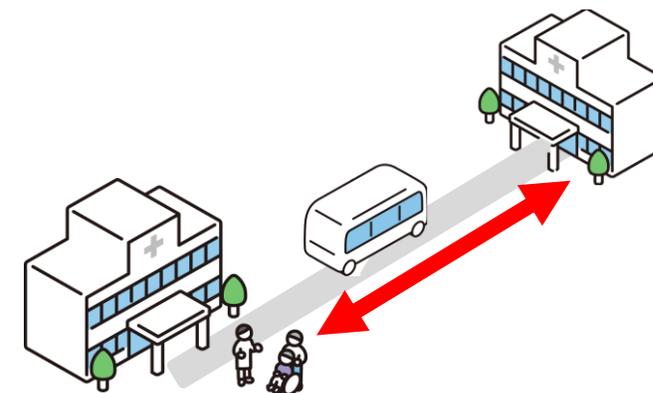
バス送迎委託料(R8~R9債務負担行為)	4,461千円
----------------------	---------

<病院事業会計>  
【債務負担行為額】

4,461 千円

担当課:市立伊丹病院 統合新病院整備推進班

TEL 767-1029



新規

介護度改善インセンティブ事業 公約

6,215 千円

要介護者の介護度改善に大きく寄与している事業所へ表彰、報奨金を付与、改善度合いの高かった市民への個人表彰も実施することで、要介護者の自立支援や重度化防止と事業所の意欲向上を図ります。

## ■事業費内訳:

報奨金	2,310千円
会計年度任用職員人件費	3,886千円
諸謝礼 他	19千円

担当課:介護保険課

TEL 784-8037



清酒発祥の地PR(日本遺産推進)事業 公約

伊丹まちなかバルなどの市内既存イベントに併せた講座や、SNS等の情報発信、関連施設を訪れ五感で体感するガイドツアーに加え、阪神間日本遺産推進協議会と連携して広域にイベント情報を発信することで、「清酒発祥の地 伊丹」や「日本遺産」のPRを強化します。

## ■事業費内訳:

・協議会負担金	1,000千円
・市内イベントでのPR費	920千円

1,920 千円

担当課:空港・にぎわい課

TEL 744-2088



旧岡田家住宅 酒蔵でのガイドの様子

新規

都市ブランド推進事業 公約

将来にわたり住み続けたいくなるまちを目指し、ブランド戦略を策定するとともに、まちの未来をデザインし、職員の広報力を高める専門人材(CMO※補佐官)を登用します。

※CMO…Chief Marketing Officer(最高マーケティング責任者)の略称

## ■事業費内訳:

ブランド戦略事業	22,055千円
ブランドデザインアドバイザー委託事業	5,397千円

27,452 千円

担当課:広報・シティプロモーション戦略課

TEL 784-8010



新規

(創業支援事業, 産業振興センター管理運営事業)

創業支援交流会等事業、創業支援補助金事業 公約

市内で創業する方に対し、新規事業所の賃借料等の一部を補助し、  
 創業者の負担を軽減することで、創業者数の増加や雇用の創出を図ります。

また、市の創業支援情報の発信や創業者同士の交流会の実施、高校生を対象とした起業教育事業の実施等を行い、コミュニティ形成や伴走支援の強化、起業促進などを図ります。

## ■事業費内訳:

創業支援補助金 ※継続 12,000千円  
 交流会事業 他 ※新規 (産業振興センター指定管理委託料内) 1,051千円

【債務負担行為額】 2,212千円

【当初予算額】 13,051 千円

担当課:商工労働課

TEL 784-8047



★...当該予算が関係するもの

《 創業支援事業 》			
情報提供	教育	補助金・融資	伴走支援
更新 ・HP更新 NEW! ・LINE新設 ★	・創業希望者教育 NEW! ・若年者教育 ★ NEW! ・eラーニング教育	・市補助金 ★ ・低金利融資 NEW! ・市内金融機関での 相談窓口設置	NEW! ・交流会実施 ★

新規

ボール遊びを楽しめる公園の環境整備 公約

15,729 千円

子どもたちが身近な場所でボール遊びを楽しめる環境整備のため、瑞ヶ丘公園野球場、古池公園と稲野公園の運動広場を一時開放するとともに、TOYO TIRES 伊丹スポーツセンターではテニスの壁打ちコートを開放します。さらに、地域住民や関係団体と連携し、公園でのボール遊びのルール作りに向けた協議を進めます。

## ■事業費内訳:

工事請負費	15,000千円
看板製作委託料 他	729千円

(公園緑地等整備保全事業)

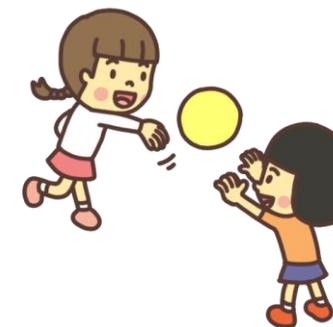
## 公園施設長寿命化事業、公園施設更新事業

市民が安全・安心に利用できる憩いの場を提供するため、西桑津公園及び池尻公園の複合遊具等の再整備工事、緑ヶ丘公園ほか2公園の遊具更新工事、天神川緑地の舗装更新工事を行います。

## ■事業費内訳:

【2月補正】 工事請負費	32,500千円
【当初予算】 工事請負費	25,500千円

担当課:スポーツ振興課  
公園課  
TEL 784-8088  
784-8134



【2月補正予算額】 32,500千円

【当初予算額】 25,500 千円

担当課:公園課

TEL 784-8134

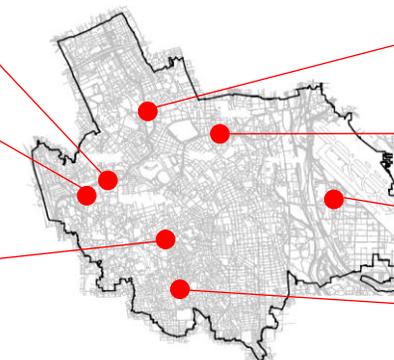
【当初】天神川緑地  
(ケアハウス伊丹前)

【補正】池尻公園

【当初】労金昆陽コホ  
児童遊園地【当初】天神川緑地  
(速仙橋上流左岸)

【補正】緑ヶ丘公園

【補正】西桑津公園

【当初】こだま児童  
遊園地

## 橋梁長寿命化事業

423,000 千円

橋梁等の安全性及び信頼性を確保するため、「伊丹市道路インフラ長寿命化修繕計画」に基づき、定期点検(176橋)、補修設計(21橋)及び補修・耐震補強工事(21橋、岩屋トンネル)を行います。

## ■事業費内訳:

点検委託料	80,000千円
設計委託料	46,240千円
工事請負費	296,760千円

担当課:道路保全課

TEL 784-8058



&lt;水道事業会計&gt;

【継続費】 8,166,416 千円

新規

(水道配水管改良事業)

## 配水本管更新事業

配水本管については、管路の統廃合やダウンサイジングを行い、官民連携手法である設計施工一括方式を採用することで、今後10年間で配水本管(φ300~φ800mm) 約10.3km(更新済を除く)の更新を行うとともに、災害時の断水範囲を抑制する配水ブロック化を目指します。

## ■事業費内訳:

(継続費R8~R17)

伊丹市配水本管設計施工一括方式更新事業 8,166,416千円

担当課:水道課

TEL 783-1663



配水ブロック化  
2⇒17ブロックへ

新規

## 下水道管路施設耐震化事業

令和7年1月に策定した「伊丹市上下水道耐震化計画」に基づき、重要施設に接続する下水道管路約2kmの内、簡易耐震診断の結果から耐震性能が不足していると判定された管路約12km(φ200~2,600mm)について詳細耐震診断を実施します。

■事業費内訳:

委託料

34,000千円

新規

## 下水道ウォーターPPP事業

令和8年度に公募・事業者選定及び汚水管路施設を対象として、令和9年度より「ウォーターPPP※」事業を実施します。

※「ウォーターPPP」とは水道、下水道、工業用水道分野において、長期契約で管理と更新を一体的にマネジメントする新たな官民連携方式をいいます。

■事業費内訳:

(債務負担行為R8~R18)

委託料

1,070,000千円

<下水道事業会計>

【2月補正予算額】

34,000 千円

担当課:下水道課

TEL 784-8074



凡例	延長・箇所数
→ 耐震化対象管路	約26km
● 避難場所等	4箇所
● 防災拠点	8箇所
● 医療機関	16箇所
■ 流域下水道管路	
} 重要施設 28箇所	

<下水道事業会計>

【債務負担行為額】

1,070,000 千円

担当課:下水道課

TEL 784-8074



【事業業務内容】

業務	内容
①総括管理業務	各業務の総括管理
②清掃業務	日常的に発生する管路施設の清掃(計画的な清掃も含む)
③住民対応業務	日常的に発生する住民要望の受付・現地状況確認・現地対応(現地対応は清掃業務のみ)
④修繕業務	汚水管渠の部分的な修繕工事
⑤点検調査業務	汚水管渠の簡易点検・詳細調査
⑥SM計画策定業務	汚水管路施設に関するストックマネジメント計画の策定
⑦改築設計業務	汚水管渠(800mm以上の大口径管渠)の改築詳細設計

※維持管理業務(①②③④)、改築関連業務(①⑤⑥⑦)、国費関連業務(⑤⑥⑦)

(戸籍等市民課事務事業)

## 市民課南分室移転事業

1,921 千円

現在、南センター内に設置されている市民課南分室が、令和8年9月に市立生涯学習センター(ラストホール)1階へ移転します。

担当課:市民課

TEL 784-8038



## ■事業費内訳:

南分室移転業務委託料	854千円
備品購入費 他	1,067千円

拡充

ヒューマンリソース戦略推進事業 公約

22,193 千円

人材確保や行政ニーズの多様化などの課題に対応し、市民サービスの維持・向上を実現するため、職員エンゲージメント推進や人的資本経営に基づく人材育成研修を実施するほか、採用特設ウェブサイトを開設します。

担当課:ヒューマンリソース戦略課

TEL 780-3564



## ■事業費内訳:

職員エンゲージメント推進事業委託料	15,384千円
ヒューマンリソース戦略研修委託料	1,584千円
採用特設ウェブサイト構築委託料	5,225千円



# 大綱1 安全・安心

事業名		事業費 (千円)	説 明	SDGs	担当課
1	<b>新規</b> 危機管理施策推進事業 (災害関連死等認定基準策定事業)	67	災害弔慰金等の速やかな支給体制を整備するため、「伊丹市災害弔慰金等支給審査委員会」に諮問し、災害関連死等の認定に係る基準を策定。		危機管理室 TEL 784-8166
2	雨水ポンプ場改築事業・雨水幹線更新事業【2月補正】	【2月補正予算額】 57,000 【当初予算額】 116,600	ストックマネジメント計画に基づき、瑞ヶ丘雨水調整池制御盤等更新実施設計及び岩屋排水樋門更新工事、北河原地区雨水管渠改築工事(第2工区)等を実施。	 	下水道課 TEL 784-8074
3	消防車両整備更新事業 (南野出張所救急自動車整備更新事業)	39,950	消防力の三要素(人員・機械・水利)のひとつ「機械」に位置づけられる消防車両を、消防車両整備計画に基づいて更新。	 	救急課 TEL 783-0322
4	<b>新規</b> 消防庁舎等整備保全事業 【債務負担行為R8~R9】 (消防局庁舎非常用発電設備及び受変電設備機器更新工事)	【債務負担行為額】 165,080 【当初予算額】 1,353	災害対応拠点としての機能を適切に維持するため、消防局庁舎非常用発電設備及び受変電設備機器の更新工事等を実施。		消防総務課 TEL 783-0122
5	消防庁舎等整備保全事業 (消防団施設保全事業【中長期保全計画】)	3,960	中野分団施設の大規模改修工事実施に向けて設計委託業務を実施。		消防総務課 TEL 783-0122

## 大綱1 安全・安心

事業名		事業費 (千円)	説明	SDGs	担当課
6	<b>新規</b> 救急活動事業 (マイナンバーカードを活用した救急業務(マイナ救急)事業)	755	救急隊員が傷病者のマイナ保険証を活用して医療情報等を閲覧し、病院選定等に資する情報を把握することで、より速やかに適切な処置を受けられるよう円滑な救急業務を実施。	 	救急課 TEL 783-0322
7	<b>拡充</b> 交通安全啓発事業 (VRを活用した交通安全教室)	559	自転車をはじめとした交通事故の削減を目的に、臨場感が得られるVR機器を使用することで、より効果の高い交通安全教室を実施。		都市安全企画課 TEL 784-8055

## 大綱2 育ち・学び・共生社会

事業名		事業費 (千円)	説明	SDGs	担当課
1	<b>新規</b> 子育て情報発信・啓発事業 (不登校未然防止等のための睡眠を中心とした生活習慣改善パッケージ事業)	1,163	小学校低学年向けの出前授業を実施するとともに睡眠改善アプリを活用し、幼児期からの睡眠を中心とした生活習慣の改善に取り組む。		学校教育課 TEL 780-3534 次世代育成課 TEL 784-8079

## 大綱2 育ち・学び・共生社会

事業名		事業費 (千円)	説 明	SDGs	担当課
2	<b>新規</b> 地域における子育て支援ひろば事業 (むっくむっくルーム移転事業)	2,668	むっくむっくルーム実施場所である地域福祉総合センターの大規模改修工事实施にあたり、実施場所をスワンホールへ一時移転。		次世代育成課 TEL 784-8079
3	<b>拡充</b> 乳児等通園支援事業 (こども誰でも通園制度)	6,740	保育所等に在籍していない0歳6か月から満3歳未満児童が、就労要件等に関わらず保育所等の施設を一定時間利用できる「こども誰でも通園制度」の利用に応じた給付を実施。		教育保育課 TEL 784-8035
4	<b>拡充</b> 学校外屋内プール活用検討事業	7,163	小学校における水泳授業の現状を踏まえ、学習環境の安定化と授業運営の円滑化の観点で学校外の屋内プール活用における効果や課題を検証する。令和8年度は荻野小、池尻小を実証対象とし、TOYO TIRES 伊丹スポーツセンターの室内プールを活用しながら新たな水泳授業の展開に係る課題抽出と検証を実施。		保健体育課、施設課、スポーツ振興課、学校教育課 TEL 784-8087
5	<b>拡充</b> 北部学習センター整備保全事業	5,546	用途廃止した市営荒牧第6団地が北部学習センター北側に隣接していることから、跡地活用として北部学習センターの駐車場を移転し、施設の利便性の向上を図る。		社会教育課 TEL 764-7814

## 大綱3 健康・医療・福祉

事業名		事業費 (千円)	説明	SDGs	担当課
1	<b>拡充</b> 妊娠・出産包括支援事業 (新生児聴覚検査費助成事業)	7,406	子どもの聴覚障害の早期発見・早期療育の重要性を考慮し、助成額を3,000円から5,000円に増額。		母子保健課 TEL 784-8034
2	<b>新規</b> 予防接種事業 (RSウイルス母子免疫ワクチン接種事業)	20,169	生まれてくる子どものRSウイルス感染症の感染及び重症化予防を図るため、妊婦を対象としたRSウイルス母子免疫ワクチンの定期予防接種を開始。		母子保健課 TEL 784-8034
3	<b>拡充</b> 特定健診・特定保健指導事業 (国保対象者への人間ドック助成拡充事業)	6,550	国保対象者の健康増進及び各種検診の受診率向上を図るため、人間ドック受診費用の助成を拡充。		健康政策課 TEL 784-8080
4	地域福祉総合センター整備保全事業	453,414	本市の福祉を担う中枢的な複合施設として、福祉サービスを安定的に供給することを目的に、建築時より20年を超過し、老朽化した同施設の大規模改修を実施。		地域・高年福祉課 TEL 784-8099
5	<b>公約</b> 高齢者社会参加促進事業・障がい者移動支援給付事業 (市バス特別乗車証事業(負担金の改定))	36,000	事業実施にかかる市交通局への負担金を定額制から、乗車実績を基本とした変動制に改定。市バスの運賃改定を見据え、負担金増額分を確保。		地域・高年福祉課 TEL 784-8099

## 大綱3 健康・医療・福祉

事業名		事業費 (千円)	説明	SDGs	担当課
6	<b>新規</b> 介護保険サービス支援事業 (地域における介護のしごと魅力発信事業)	153	介護人材の不足状況を改善するため、子育て世代をターゲットに、介護のしごとの魅力を発信する、子どもも楽しめるイベントを開催。	  	介護保険課 TEL 784-8037
7	<b>新規</b> 介護保険サービス支援事業 (訪問看護師・訪問介護員・安全確保・離職防止対策事業)	62	利用者のハラスメント等により、複数人訪問が必要なケースにおいて、1人分の報酬相当分を補助し、2人体制でのサービス提供を可能とすることで、介護職員の安全確保を図る。	  	介護保険課 TEL 784-8037
8	<b>新規</b> 障がい者相談支援事業 (基幹相談支援センター設置事業)	7,665	障害者総合支援法に基づく基幹相談支援センターを新たに設置し、地域の相談支援体制を強化するとともに、障がい者・児虐待通報事案等に対する助言・指導を実施。	 	障害福祉課 TEL 784-8032

## 大綱4 市民力・にぎわい・活力

事業名		事業費 (千円)	説明	SDGs	担当課
1	地域自治推進事業(地域総括交付金・地域ビジョン策定支援事業)	35,247	地域コミュニティの基盤強化のため、地域ビジョンに基づいた活動を実施する16地域自治組織に地域総括交付金を交付。また、地域ビジョンを策定する1地域自治組織に補助金を交付。	 	まちづくり推進課 TEL 780-3533

## 大綱4 市民力・にぎわい・活力

事業名		事業費 (千円)	説明	SDGs	担当課
2	地域活動拠点整備事業 (みなみ交流センター整備事業) <span style="border: 1px solid blue; padding: 2px;">公約</span>	232,360	南小学校区内の共同利用施設等の機能集約を図る。令和8年9月の供用開始に向け、旧南幼稚園の跡地を活用した伊丹市みなみ交流センターの建築工事等を実施。	 	まちづくり推進課 TEL 780-3533
3	<span style="background-color: red; color: white; padding: 2px;">新規</span> シティプロモーション推進事業 (ひょうご北摂インバウンド推進事業)	300	「清酒発祥の地・伊丹」を含む阪神北エリアの魅力をインバウンドに向けPRするため、海外向け動画プロモーションやコンテンツの磨き上げ、情報発信等を阪神北エリア一体で実施。		空港・にぎわい課 TEL 744-2088
4	<span style="background-color: red; color: white; padding: 2px;">新規</span> 観光物産ギャラリー整備保全事業 (観光物産ギャラリー大規模改修工事事業)	196,594	竣工から築43年を迎え、老朽化も進んでいることから、令和7年度の実施設計を踏まえ、大規模改修工事を実施。		空港・にぎわい課 TEL 784-8068
5	いたみ花火大会事業	43,500	都市ブランド戦略の推進並びに観光振興と中心市街地のにぎわい創出を図るため、猪名川河川敷にて「いたみ花火大会」を開催。アンケート結果や熱中症対策の観点から、10月31日(土)に開催。		空港・にぎわい課 TEL 784-8068
6	<span style="background-color: red; color: white; padding: 2px;">新規</span> 中心市街地活性化事業 (中心市街地活性化基本計画策定事業)	8,171	商業者・市民等による自主・自立によるまちの活性化の取り組みに対して、継続して支援を行い中心市街地のにぎわい創出を図るため、第4期伊丹市中心市街地活性化基本計画を策定。		空港・にぎわい課 TEL 784-8068

## 大綱4 市民力・にぎわい・活力

事業名		事業費 (千円)	説 明	SDGs	担当課
7	<b>新規</b> 文化施設整備保全事業 (文化会館大規模改修事業)	48,312	文化会館(東リ いたみホール)における大規模改修工事に向け、大ホール・ホワイエ・エントランスの特定天井の改修工法検討等のため、基本設計業務を実施。	 	文化振興課 TEL 784-8043
8	文化施設整備保全事業 (音楽ホール大規模改修事業)	90,871	音楽ホールにおける大規模改修工事に向け、建物・設備等に関する実施設計業務を実施。	 	文化振興課 TEL 784-8043
9	企業立地支援事業	22,190	工業系事業者の立地を促進するため、事業所等の新設・増設・建替え・移設・賃借、機械設備の取得等に対し奨励金を交付するとともに、市民の雇用機会を創出し、産業基盤の強化・持続的発展を図る。	 	商工労働課 TEL 784-8047
10	災害・病虫害対策支援事業 (南京桃復興支援事業)	500	ウメ輪紋病の緊急防除が解除され、出荷が可能となったことから市の特産物である南京桃の復興を目的に、その栽培過程や特殊技術等を伝えるプロモーション動画を作成し、PRに活用。		農業政策課 TEL 784-8050
11	伊丹スカイパーク整備保全事業 (伊丹スカイパーク階段園路設置事業)	6,621	伊丹スカイパーク利用者の安全性と利便性を向上させるため、冒険の丘の法面に、階段や手摺等設置工事を実施。		公園課 TEL 784-8134

## 大綱5 環境・都市基盤

事業名		事業費 (千円)	説 明	SDGs	担当課
1	<b>拡充</b> 地球温暖化対策推進事業 (地域ぐるみでの脱炭素経営支援事業)	3,625	脱炭素経営の促進に向けて、シンポジウムを開催するとともに、脱炭素経営に取り組む市内企業の表彰や優良事例をPR。	  	グリーン戦略室 TEL 784-8054
2	<b>新規</b> ごみ減量化推進事業 (持続可能な航空燃料化事業)	277	SAF(持続可能な航空燃料)として活用される廃食用油の回収ボックスを、新たに南分室ときららホールに設置することで、身近に分別排出する環境を整え、市民の資源化意識の向上と更なる廃食用油の回収量増を図る。	  	生活環境課 TEL 781-5371
3	<b>新規</b> し尿公共下水道放流施設の効率的運用事業 (し尿公共下水道放流施設整備事業)	38,780	施設老朽化への対応及び将来にわたり安定稼働を図るため、一部事務組合にて新施設の整備及び管理を実施する方針とし本市と豊中市と共同で基本設計を実施。	  	環境クリーンセンター業務課 TEL 072-782-0968
4	市営住宅等整備保全事業 (解体工事、用地測量、廃棄物処理委託)	482,210	伊丹市営住宅等整備計画に基づき、荒牧第6、荒牧第7団地の解体工事を実施。また、玉田団地1・2・3・5号館の解体に向けて用地測量及び廃棄物処理を実施。		住宅政策課 TEL 784-8069
5	市営住宅等整備保全事業 (外壁・屋上防水等改修工事他)	278,470	伊丹市営住宅等整備計画に基づき、外壁や屋上の耐久性向上などの長寿命化工事他、居住性向上を図るための改修工事を実施。		住宅政策課 TEL 784-8069

## 大綱5 環境・都市基盤

事業名		事業費 (千円)	説明	SDGs	担当課
6	自転車駐車場整備保全事業	7,876	平松自転車駐車場の防火シャッター等設備更新工事の実施設計を実施。また、伊丹機械式自転車駐車場の計画修繕を実施。		交通政策課 TEL 784-8052
7	都市計画道路整備事業	422,793	都市計画道路山田伊丹線の用地取得、道路改良工事等を実施。	 	道路建設課 TEL 784-8060
8	県施行街路負担金事業	144,375	県施行により都市計画道路塚口長尾線の道路改良工事や設計等を実施。	 	道路建設課 TEL 784-8060
9	生活道路整備事業	86,928	開発等による土地利用転換にあわせて、市道池尻2161号線の道路改良工事をはじめ、狭あい道路の整備や隅切りの設置、交差点改良等を実施。	 	道路建設課 TEL 784-8060
10	道路維持補修事業 【2月補正】	【2月補正予算額】 20,000 【当初予算額】 279,334	安全で快適な道路を維持するため、舗装補修工事を実施するほか、県施行により荒牧トンネル拡幅工事を実施。	  	道路保全課 TEL 784-8058

## 大綱5 環境・都市基盤

事業名		事業費 (千円)	説明	SDGs	担当課
11	道路安全対策事業	57,790	阪急伊丹駅周辺の点字ブロック設置や経年劣化した防護柵、照明柱の更新などの安全対策工事を実施。	  	道路保全課 TEL 784-8058
12	歩道(街路樹)再整備事業	142,395	安全・安心な通行空間を確保するため、街路樹管理計画に基づき、市道南町6270号線などの歩道再整備工事を実施。	  	道路保全課 TEL 784-8058
13	<b>新規</b> 交通局窓口キャッシュレス導入事業	61,292	市バス利用者の利便性向上を図るため、窓口(伊丹市交通局、阪急伊丹市バス総合案内所)でのキャッシュレス決済を導入。		交通局企画営業課 TEL 781-3751
14	<b>新規</b> 「伊丹の水道」啓発事業 (通水90周年記念)	4,643	令和8年3月5日に伊丹市水道通水90周年を迎えることに伴い、本市水道事業のPR動画・啓発漫画等を制作し、小学生(高学年)も対象に含めた市民への更なる啓発を実施。	 	上下水道局経営企画課 TEL 783-1600

## 大綱6 参画と協働・行政経営

事業名		事業費 (千円)	説 明	SDGs	担当課
1	<b>拡充</b> スマートシティ推進事業 (AIチャットボット更新事業)	1,760	市公式ホームページで稼働するAIチャットボットについて、市民サービスの維持・向上と業務効率化の推進を目指し、生成AI等新しい技術と連携したより精度の高いサービスに更新。		デジタル戦略課 TEL 784-8019
2	<b>拡充</b> スマート市役所推進事業 (デジタル人材育成事業)	8,907	デジタル技術を活用した市民サービスの向上・業務改善等を推進するため、職員のデジタル知識・技能等習得に資する研修を実施。		デジタル戦略課 TEL 784-8019
3	総合計画施策推進事業 (市民意識調査)	2,409	市政における政策的課題の把握とこれまでの施策の効果検証を行うため、市民を対象に市政に関する満足度等の市民意識調査を実施。	  	政策室 TEL 784-8007
4	<b>新規</b> 固定資産税等賦課事務事業・ 個人市県民税等賦課事務事業 (納税通知書等の電子化事業)	3,910	固定資産税・都市計画税、軽自動車税の納税通知書等について、希望者を対象に電子データを副本として送付。法人あての通知は令和9年4月より、個人あては令和10年4月より開始。		資産税課・市民税課 TEL 784-8023 (資産税課)
5	<b>新規</b> カスタマーハラスメント防止対策事業 (通話録音時の音声ガイダンス導入事業)	7,703	カスタマーハラスメント防止対策の一環として、通話録音時の音声ガイダンスを導入することで、抑止効果、職員の安心感の向上に繋げる。		人事課 TEL 784-8016